第１章　総　則　関　係

第１章　総　則　関　係

第１節　本市の地形及び気象

１　位置及び地形

(1) 位　置

本市は九州の最北端に位置し、関門海峡をはさんで山口県下関市と向かい合っている。市域は北緯33度43分～34度01分、東経130度40分～131度02分の間で、東西33.8km、南北33.4km、広さは491.69km^2（Ｒ１年10月1日）である。

市の東部は周防灘、北部は関門海峡と響灘に面し、深く入りくんだ洞海湾をかかえている。西部は遠賀川周辺の農村地帯に、南部は筑豊、京築の田園地帯に連なっている。

(2) 地　形

市域の大部分は、東南部の企救山塊と中央部から南へのびる福智山塊によって占められており、これらの山系は、900.8ｍの福智山を最高峰とする比較的低い山の連続であり、これを源とする河川は中小河川で、響灘と周防灘に流入している。また、福岡県を代表する大河川である遠賀川が本市西部の境界付近を流下している。

平地部分は小倉北区、小倉南区の紫川流域、小倉南区の日豊本線沿線、八幡西区の奥洞海湾周辺及び臨海部に展開している。

市街地は、北部の臨海工業地帯と背後の山群にはさまれて、東西に細長く発展してきたが、近年モータリゼーションとマイホーム指向により、小倉及び黒崎から南部に向けてπ型に膨張しているほか、区画整理等の進展に伴い、八幡西区本城から若松区西部にかけて形成されている。

２　気　象

本市は、日本海型気候区に属し、冬季は北西の季節風の影響で曇りや雨の日が多いのが特徴である。春季から秋季にかけては南よりの風が多く、夏季は晴天の日も多いが湿度が高く蒸し暑い。年間を通じて最も多い風向は南南西である。

年平均気温は約16.6℃と比較的温暖である。年平均降水量は約1,700㎜であり、その内の約5分の2は梅雨期間である6月から7月の2か月間に生じている。

関門海峡付近では、4月から6月にかけて霧が発生することが多い。

第２節　本市の災害の特性

１　気象災害の特性

本市における主な気象災害は、台風、梅雨前線による大雨、暴風、高波、高潮災害である。

本市の背後には急峻な山がせまり、一般にこう配がきつくなっているため、大雨時には雨水の急速な流下に伴う浸水や、山崩れなどの斜面崩壊も多いという特性をもっている。

梅雨前線による大雨災害の例としては、昭和 28 年 6 月の豪雨、平成 21 年 7 月の中国・九州北部豪雨、平成 22 年 7 月の大雨、平成 29 年 7 月の大雨及び九州北部豪雨、平成 30 年 7 月豪雨がある。

また、台風による災害は、大雨の他に暴風や高波、高潮などによる災害が加わることが多く、平成 11 年の台風第 18 号では高潮と高波による防波堤の決壊など大きな災害が発生した。

２　その他の災害の特性

その他の災害として、本市は重化学工業の工場を多数擁し、かつ大量危険物の貯蔵所もまた所在しているので、これらの爆発、特殊の大火災等で不時の災害も考慮しておかねばならない。

３　本市における大雨の特徴

ほとんど梅雨期間中に発生している。特に次のようなとき本市で大雨となるおそれがある。

(1)　九州付近に停滞する梅雨前線上を低気圧が東進しているとき。

(2)　梅雨前線が本市より北にあって、ゆっくり南下しているとき。

(3)　梅雨前線が九州付近に停滞し、台風や熱帯低気圧が九州の南西や南海上にあるとき。

４　本市における台風の特徴

本市では、関門海峡の影響で東及び西よりの風が強められるという特徴がある。台風は反時計まわりの大きな空気の渦巻であるため、台風がどのような経路を進むかによって暴風の風向きや大雨の発生状況が大きく異なり、それによる災害の発生状況も変わってくる。また、梅雨前線や秋雨前線が九州付近に停滞している場合は、台風から湿った空気が流入するため前線の活動が活発化し、豪雨による水害の危険性が増す。

風向きは、本市の西側を通過する場合時計回りに、東側を通過する場合反時計回りに変化し、台風の進行方向に向かって右側が左側に比べて風が強い。

以下に台風の経路別に分けた、本市における雨、風等の特徴を示す。

(1)　台風が九州西方海上を通過する場合

台風が九州西方海上を通過するのは 7 月、8 月の盛夏期に多い。

特　徴

ア　台風の風の強い側に入るため、台風が遠くにあっても比較的風が強くなる。波浪害にも注意が必要。

イ　台風接近前の東より（北東～南東）の風が最も強くなる傾向がある。

(2)　台風が九州付近を北上する場合

台風が九州付近を南から北へ進むのは盛夏期に多い。

特　徴

ア　本市の西側を通る場合は南より（南東～南西）、東側を通る場合には北より（北東～北西）の風が強い。

イ　西側を通る場合には特に周防灘沿岸で高潮の危険度が大きく、波浪害にも注意が必要。

(3)　台風が九州を横断して北東に進む場合

九州に被害をもたらす台風としてはこの経路が最も多い。初秋期に多い。

特　徴

ア　暴風と豪雨が広範囲におよび、風害と水害に見舞われることが多い。

イ　高潮害や波浪害も発生する。

(4)　台風が九州の東側を通過する場合

台風が四国に上陸したり、豊後水道から中国西部に上陸した場合、本市の西側を通過する時に比べ相対的に雨、風とも弱いが、勢力が強いと風害、水害が起こる場合がある。秋期に多い。

第３節　過去の主な風水害

年月日	種　別	雨　　量　㎜	被害概要
昭28. 6．4～6．7 6．28～6．29	大　　雨	279 544 時間雨量(最大) 小倉到津　101	死者 175　行方不明 8　負傷者 626 全壊 1,079　半壊 2,500　流失 233 浸水 79,064　一部破損 109 (※災害救助法適用)
昭29. 9．25	暴 風 雨 (台風15号)	217	負傷者 3 全壊 11　半壊 11　流失 1 浸水 3,345
昭34. 7．6～7．7 7．13～7．15	大　　雨	196 391	死者 2　行方不明 1　負傷者 18 全壊 87　半壊 116　流失 2 浸水 20,655
昭41. 6．30～7．2	大　　雨	255	負傷者 10 全壊 6　半壊 5 浸水 4,709　山崖くずれ 301
昭47. 7．10～7．14	大　　雨	375	死者 2　負傷者 3　山崖くずれ 603 全壊 20　半壊 33　(※災害救助法適用) 浸水 3,366　(※自衛隊派遣要請)
昭49. 7．16～7．18	大　　雨	209	負傷者 3 半壊 4　浸水 722　山崖くずれ 108
昭51. 9．10～9．13	暴 風 雨 (台風17号)	181	全壊 10　半壊 40 浸水 3,506　山崖くずれ 345
昭52. 6．10	大　　雨	153	負傷者 3 全壊 5　半壊 14　浸水 1,485
昭53. 9．15	暴 風 雨 (台風18号)	16	死者 1　負傷者 7 全壊 1　半壊 281　山崖くずれ 221
昭54. 6．26～7．2	大　　雨	385	全壊 1　半壊 20 浸水 913 山崖くずれ 221

年月日	種　別	雨　　量　㎜	被害概要
昭55. ７．１ ７．８ ～ ７．13 ７．28 ～ ７．30 ８．28 ～ ８．31	大　　雨	148.9 297.8 231.9 206.8	全壊　１　半壊　４ 浸水 376 山崖くずれ 49 全壊　１　半壊　２ 浸水 67　山崖くずれ　65 半壊　４　浸水 644 山崖くずれ 69 全壊　５　半壊 22 浸水 85　山崖くずれ 91
昭56.　７．７	大　　雨	時間雨量（最大） 戸畑区３時～４時 61.5 日雨量（最大） 八幡西区　209	死者　３　負傷者　７ 全壊 11　半壊 20 一部破損 87 浸水 3,281 山崖くずれ 402 （※災害救助法適用）
昭60. ６．21 ～ ６．29	大　　雨	598.1 時間雨量（最大） 八幡東区23日 18時～19時 47.5 日雨量(最大) 戸畑区23日170	死者　２　負傷者　２ 全壊　４　半壊　２ 一部破損 25 浸水 397 山崖くずれ 283
昭60.　６．23	たつまき	14時30分頃 小倉南区蒲生付近 で発生	（小倉北区及び小倉南区） 負傷者　３ 半壊 50 一部破損 208（うち床上浸水 56） 車両 13
昭60. ８．31 ～ ９．１	暴 風 雨 (台風13号)	40	死者　１　負傷者 10 一部破損 111　浸水　１
平３．９．14	暴 風 雨 (台風17号)	49.3	負傷者　３ 一部破損 261 浸水（床下）２ 崖くずれ　３

年月日	種　別	雨　　量	被害概要
平３．９．27	暴 風 雨 (台風19号)	43.3	死者　2　負傷者　6 全壊　5　半壊　121 一部破損　966 浸水　146（うち床上浸水　57） 崖くずれ　2
平７．７．２～７．７	大　　雨	７区平均　471.7 時間雨量（最大） 戸畑区３日 午前４時～５時 48 日雨量（最大） 門司区２日　186	負傷者　2 一部破損　6 浸水　69（うち床上浸水　4） 崖くずれ　179
平11．６．23～６．30	大　　雨	累積雨量（最大） 門司区　　356 日雨量（最大） 門司区　　168 時間雨量（最大） 八幡西区　　59	死者　1 半壊　1 一部損壊　11 浸水　211（うち床上浸水5） 崖くずれ　131 （※自衛隊派遣要請）
平11．９．24	暴風雨 (台風18号)	79．7	死者　2　負傷者　6 全壊　5　半壊　95 一部損壊　537 床上浸水　295　床下浸水　236 崖くずれ　5 （※災害救助法適用）
平14．８．30	暴風雨 (台風15号)	11.0	負傷者　1 一部損壊　1 車両被害　7
平15．７．18～７．19	大　　雨	累積雨量（最大） 八幡東区　　233 日雨量（最大） 八幡東区　　150	負傷者　1 半壊　1 一部損壊　8 床上浸水　10　床下浸水　70 崖くずれ　121
平16．８．27	暴風雨 (台風16号)	125	負傷者　2 一部損壊　37 電気被害　791
平16．９．６	暴風雨 (台風18号)	174	負傷者　19 一部損壊　139 床下浸水　13 電気被害　7,847
平16．９．16	たつまき	13時00分頃 小倉北区内で発生	負傷者　4 一部損壊　11

年月日	種　別	雨　　量	被害概要
平17．４．10	強風	八幡東区東田付近で発生	負傷者　８
平17．９．５	暴風雨 （台風14号）	178	負傷者　８ 一部損壊　27 床下浸水　２ 道路被害　15
平18　６．22 ～ ６．26	大　雨	累積雨量（最大） 戸畑区　408 日雨量（最大） 八幡東区　139	負傷者　１ 半壊　１ 一部損壊　６ 床下浸水　１ 崖くずれ　48
平18．９．17	暴風雨 （台風13号）	63	負傷者　15 半壊　２ 一部損壊　69 文教施設　194
平21　７．24 ～ ７．26	大　雨	累積雨量（最大） 小倉南区　432 日雨量（最大） 八幡東区　195	死者　１　負傷者　２ 全壊　１　半壊　３ 一部損壊　29 床上浸水　124　床下浸水　195 崖くずれ　106　（※自衛隊派遣要請）
平22　７．13 ～ ７．15	大　雨	累積雨量（最大） 小倉南区　425 日雨量（最大） 小倉南区　170	全壊　２　半壊　２ 一部損壊　23 床上浸水　44　床下浸水　138 崖くずれ　130　（※自衛隊派遣要請）
平25．７．３	大　雨	累積雨量（最大） 門司区　97 時間雨量（最大） 八幡東区　73	一部損壊　３ 床上浸水　32　床下浸水　115 崖くずれ　４
平27　８．24 ～ ８．25	暴風雨 （台風15号）	累積雨量（最大） 門司区　131 時間雨量（最大） 門司区　87	負傷者　12 半壊　３　一部損壊　347 床上浸水　３　床下浸水　14 崖くずれ　６ 電気被害　1,100
平29．７．７	大　雨	累積雨量（最大） 八幡東区　250 時間雨量（最大） 八幡西区　69	半壊　２ 一部損壊　30 床上浸水　４　床下浸水　47 崖くずれ　120
平30．７．５	大　雨	累積雨量（最大） 小倉南区　379 時間雨量（最大） 小倉北区　69	死者　２　負傷者　５ 全壊　14　半壊　15 一部損壊　99 床上浸水　116　床下浸水　169 崖くずれ　407　（※自衛隊派遣要請）

年月日	種　別	雨　　量	被害概要
令２．９．６	暴風雨 （台風10号）	累積雨量（最大） 八幡西区　24 時間雨量（最大） 門司区ほか　６	負傷者　４ 一部損壊　95
令３　８．12 ～ ８．18	大　雨	累積雨量（最大） 小倉南区　431 時間雨量（最大） 門司区　　34	負傷者　１ 全壊　３　　半壊　４　　一部損壊　７ 床下浸水　２　　道路被害　17 河川被害　３　　崖くずれ　30
令４　９．18 ～ ９．19	暴風雨 （台風14号）	累積雨量（最大） 門司区　　188 時間雨量（最大） 八幡西区　　27	負傷者　７ 半壊　１　一部損壊　13 港湾被害　３ （※災害救助法適用）
令５　７．７ ～ ７．11	大　雨	累積雨量（最大） 門司区　　322	半壊　２　一部損壊　５　床下浸水　１ 道路被害　４　河川被害　２ 崖くずれ　６
令６　８．29 ～ ８．31	暴風雨 （台風10号）	累積雨量（最大） 戸畑区　　236	負傷者　１０ 全壊　１　一部損壊　１

第４節　近年の災害対策本部等の設置状況

	災害警戒本部	災害対策本部
平成11年	9月23日 台風18号	6月29日 梅雨前線豪雨
平成15年	6月18日 台風6号 7月11日 大雨 7月18日 大雨 8月7日 台風10号 9月12日 台風14号	
平成16年	6月26日 大雨 7月31日 台風10号 8月17日 大雨 8月19日 台風15号 8月29日 台風16号（移行→） 9月6日 台風18号（移行→） 9月29日 台風21号 10月19日 台風23号	8月30日 台風16号 9月6日 台風18号
平成17年	4月20日 福岡西方沖地震（余震） 5月2日 福岡西方沖地震（余震） 9月5日 台風14号（移行→）	3月20日 福岡西方沖地震 9月6日 台風14号
平成18年	6月12日 大分県中部を震源とする地震 6月23日 大雨 7月4日 大雨 8月18日 台風10号 9月17日 台風13号（移行→）	9月17日 台風13号
平成19年	7月14日 台風4号 8月2日 台風5号	
平成21年	7月24日 中国・九州北部豪雨（移行→） 7月26日 中国・九州北部豪雨（移行→）	7月24日 中国・九州北部豪雨 7月26日 中国・九州北部豪雨
平成22年	2月28日 チリ地震 6月28日 大雨 7月13日 大雨（移行→） 8月11日 台風4号	7月14日 大雨
平成23年	3月11日 東北地方太平洋沖地震 5月11日 大雨 7月19日 台風6号 8月23日 大雨	
平成24年	4月21日 強風 7月3日 大雨 7月13日 大雨	
平成25年	7月3日 大雨 8月30日 大雨（台風15号） 10月8日 大雨（台風24号）	
平成26年	7月3日 大雨 7月6日 大雨 7月9日 台風8号 7月13日 大雨 7月16日 大雨 8月4日 大雨 8月5日 大雨 8月6日 大雨 8月9日 台風11号 8月15日 大雨 8月22日 大雨 10月12日 台風19号（移行→）	10月13日 台風19号
平成27年	8月24日 台風15号（移行→）	8月25日 台風15号

	災害警戒本部	災害対策本部
平成28年	4月14日 平成28年熊本地震 4月16日 平成28年熊本地震 6月20日 大雨 6月22日 大雨 7月12日 大雨 8月28日 大雨 9月4日 台風12号 9月18日 大雨 9月19日 台風16号 10月4日 台風18号	
平成29年	4月17日 大雨 7月4日 台風3号等 7月7日 大雨（移行→） 9月16日 台風18号	7月7日 大雨
平成30年	6月29日 大雨 6月30日 大雨 7月2日 台風7号 7月5日 平成30年７月豪雨（移行→） 7月29日 台風12号 9月1日 大雨 9月29日 台風24号 10月5日 台風25号	7月6日 平成30年７月豪雨
令和元年	7月18日 大雨 7月21日 大雨 8月5日 台風8号 8月14日 台風10号 8月27日 大雨 9月22日 台風17号	
令和２年	6月18日 大雨 6月25日 大雨 6月29日 大雨 7月6日 大雨 7月9日 大雨 7月13日 大雨 9月2日 台風9号 9月6日 台風10号 9月12日 大雨	
令和３年	8月3日 大雨 8月8日 台風9号 8月10日 大雨 8月12日 大雨 9月3日 大雨 9月17日 台風14号	
令和４年	7月18日 大雨 8月18日 大雨 9月5日 台風11号（移行→） 9月18日 台風14号（移行→）	9月5日 台風11号 9月18日 台風14号
令和５年	6月30日 大雨 7月3日 大雨 7月4日 大雨 7月8日 大雨	
令和６年	1月1日 令和６年能登半島地震 6月27日 大雨 7月1日 大雨 7月11日 大雨 7月14日 大雨 8月29日 台風10号 11月1日 大雨	